

前線に伴う降雨【河川防災情報】(第3報)子吉川

河川災害対策支部『注意体制』に移行

秋田河川国道事務所では、前線に伴う降雨の影響により、27日16時50分に河川災害対策支部『警戒体制』を発令し監視を行っておりましたが、明法水位観測所で氾濫注意水位を下回り、今後も水位の減少が見込まれるため、河川災害対策支部を『注意体制』へ移行します。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	注意体制			
日時	H30.6.27 14:10	H30.6.27 16:50	H30.6.28 4:05			

2. 管内水位状況 【 2018年6月28日 4時00分 時点 】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	備考
子吉川	矢島	3.01m	—	2.900m	4.100m	—	—	
子吉川	明法	2.19m	—	1.500m	2.200m	4.000m	4.700m	
子吉川	二十六木橋	3.38m	—	3.300m	4.000m	5.600m	6.000m	
石沢川	鮎瀬	2.55m	—	2.500m	3.400m	4.200m	—	



3. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

・特になし。

4. 今後の見通し

・子吉川の水位は減少する見込み。

〈記者発表先:秋田県政記者会〉

問い合わせ先		
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所		
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29		
TEL 018-823-4167(事務所代表)		
	さいとう まさみち	
副所長(河川)	齊藤 正道	(内線204)
	なりた まさき	
調査第一課長	成田 正喜	(内線351)